臺灣日日新報
本日四頁

政治論を一切避け
經濟問題に重點
中央協力會議の方針

【東京發同盟】大政翼贊會の第一回中央協力會議は來る十六日より開催されるが今回の協力會議では帝國議會との摩擦紛糾を避ける爲に前回の臨時中央協力會議で行はれた如き政治問題その他政治問題の論議は一切避け各省次官並に局長の直接答辯も差控へることになつてゐる、而して民意を十分に暢達せしめる爲になるべく多數議員をして發言せしめる方針でこの爲に一人の發言時間を五分乃至十分程度に制限されることになるかも知れず、又中央協力會議は上意下達下情上通機關たるに鑑み翼贊會としては政府當局に對し諮問事項の希望提出を要請してゐるが政府側の意向に依つては翼贊會が政府の意向を忖度してこれを提出することになるかも知れない

議案委員會でも政府側の意向を汲んで取上げるべき問題を決定することになつてをり、その他各局部とも夫々政府協力の態勢を整へ非常時局下に於ける翼贊中核體としての本分を完全に發揮する準備を整へてゐるが、當面の重要案件は統制經濟の合理的な運營に注がれてゐる現狀に鑑み經濟統制の協力に重點を置く方針で、將來は組織局の經濟部を局に昇格することも考慮に上るものと見られ又政策の創新を基礎とする國民新文化の創造も重要な問題であるので組織局文化部の獨立昇格も問題となるものと見られてゐる、この外政府當局に對する諮問の[illegible]を中間に於て整理、官廳の事務能率を增進せしめることも翼贊會本來の使命に含まれることとなつたのでこれが合理的方策に就いても考慮を拂はれてをり中央協力會議終了後に於ける翼贊會の活動は注目されてゐる

【東京發同盟】大政翼贊會は過般の參與の人選決定を以て陣容整備を完了したので來る十一、十二の兩日各道府縣並に六大都市の組織部長會議を招集、續いて十六日より二十日迄五日間に亙つて第一回中央協力會議を開き愈々燃え上る地方側の翼贊の熱意に應へて國民的に更生翼贊運動を展開することになつた、本部では陣容整備を機會に全役職員を一堂に集め近衞總裁から激勵の挨拶を行ふやう要望してゐるが何れにしても中央協力會議の開催に際つては近衞總裁から

大政翼贊會は改組に依つて從來も出發當時の使命に變更を加へられるものでない旨を闡明する筈である、而して更生翼贊會としては政府の政策遂行協力機關としての使命達成に重點を置き政府が目下遂行せんとしてゐる個々の重要政策に協力、實踐を圖てる方針で近く聲明せられる

西貢財閥對日接近
迷夢漸く覺め協力氣構へ

【サイゴン三十一日發同盟】日佛印經濟協定調印後のサイゴン財閥全般の動向を觀察するに世界情勢の變化、東亞新秩序工作の進展と共に佛印經濟を指導するサイゴン財閥は愈々一大轉換を餘儀なくされるに至りつつある模樣である即ち從來佛、英、米等の依存工作と聯繫してサイゴン財閥の一部では依然英米依存で佛印新秩序に對日接近を[illegible]し經濟協定調印後も無く目下現地新聞に對し多數の[illegible]を[illegible]し益々示される佛印側の態度には我國として必ずしも與讎を許さざるものがあつたが然し今次の協定により佛本國と植民地關係が一段と緊密化した[illegible]從來行はれてゐたドゴール派策謀の餘地は無くなり一方政府、軍部側の本國への忠誠態度が依然、ペタン元帥への忠誠政策が佛印を鞏固にしつつある爲め英米依存派の立場は漸次衰へつつあり、一部には親日派的[illegible]成立後佛印當局が[illegible]日本に接近以外に途なしとする[illegible]が濃厚、又將來に[illegible]を打診すると共に依つて佛印當局の態度を未然に防禦し更らに[illegible]を[illegible]せんとする新政府派が[illegible]く大勢を支配せんとしつつある模樣である。然し從來勢力關係の[illegible]の上にその地盤を築行して來た佛印としては第三國の動き一つで如何なる變除を招來するか[illegible]を許さぬものがあり今後の成行は注目される

興亞運動强化
政府翼贊會協議

【東京發同盟】大政翼贊會では一日午前十一時より丸の內ホテルに興亞運動强化に關する政府側との連絡協議會を開催、翼贊會側より[illegible]務第一部長、興亞[illegible]局長、[illegible]第二課長、情報局[illegible]第一部長、陸軍省[illegible]課長、海軍省[illegible]大佐、外務省[illegible]東亞局第一課長、內務省[illegible]局長及び翼贊會側から永井東亞局長、同部長、[illegible]部長出席、永井局長より興亞運動强化に關する翼贊會の意向を說明、これを中心として懇談した

畑總指揮官
杭州方面視察

【南京一日發同盟】支那派遣軍總司令部發表――支那派遣軍總司令官は五月三十日出發杭州方面の狀況を視察し昨三十一日夕南京に歸還せり

イラク遂に降伏
英軍首都入城・休戰協定成立

【ニューヨーク三十一日發同盟】イラク政權に政府首腦の國外逃亡及びイラク軍の休戰申入で大勢終了したがその後のイラク狀況に關する情報は次の通りである

一、英軍の先遣部隊はバグダッドに入つたと傳へられるが市內の治安は相當亂れてゐる模樣である

一、バグダッド市長エルマリ氏は政府首腦逃亡後治安委員會を組織して首都の治安維持に努めてゐる

一、休戰の申入はイラク軍司令官ムーランド・マームド將軍及びエルマリ市長に依つてなされた

【ニューヨーク三十一日發同盟】APベールート電によればイラクにおける英軍搜索部隊は三十一日バグダッド郊外に到着、バグダッドの軍政長官セバルト將軍は[illegible]が三十一日夜休戰協定が成立した

一、スモール方面のイラク軍はまだ獨軍の應援を得て對英抗戰繼續を主張してゐると言はれる

イラク首相イランに到着

【テヘラン三十一日發同盟】イラク首相ガイラニ將軍はイランに入つたと傳へられたがイラン政府は三十一日正式に公表した

【ニューヨーク三十一日發同盟】イラク軍の戰況に依り休戰申入の傳へられる折柄UPテヘラン電はラシッド・ガイラニ首相、アミン・ザキ參謀總長その他がイラン國境某地に到着したと報じてゐる

クレタ島を基地に
獨軍イラク救援か

【ベルリン二十九日發同盟】（延着）クレタ島の獨軍は急速に戰果を擴大しつつあるが二十八日午前伊軍との連絡も間もなく完成する筈で既に戰局の大勢は決しクレタ島は全く獨伊軍の制壓する所となつた、英軍の敗殘部隊は南海岸より海路アフリカ方面へ逃走せんと企てつつあるが殆ど活路のないこの方面では輸送船に辿りつくことも困難でその間空より急襲する獨空軍降下部隊に追撃されて絕え間なく海上に今やダンケルク以上の慘劇を現出してゐる如く[illegible]獨レイラク[illegible]部隊に降伏したと言はれる、而してクレタ島攻略終了と共に今後獨伊はクレタ島を利用してシリア方面へ飛行機を大々的に送り近東方面作戰にイラク援助に振向けるものと見られる

クレタ脫出英軍を獨機猛爆

【ベルリン三十一日發同盟】獨軍司令部三十一日發表

クレタ島　一、クレタ島の獨軍は東方に向つて敗走する英軍を追擊中で目下東方より進擊中の伊軍と連絡出來るのも最早時間の問題となつた

一、三十日獨急降下爆擊機はクレタ島南部の諸港を飛び脫走せんとする英地上部隊に猛攻を加へた

一、更にクレタ島南部海上において英艦隊を空襲、驅逐艦一隻を大破せしめた

北阿戰線　一、三十日夜トブルク戰線の英軍は猛攻し來つたが我軍の反擊に依つて敗退、英砲兵部隊はわが砲兵隊の猛砲擊に依つて大破した

一、獨急降下爆擊機はトブルクの英軍に對し猛攻を加へた

英本土　三十日夜英本土西部海上において獨潛水艦は敵商船合計四萬四千噸を擊沈した

戰局は挽回し得る
イラク抗戰に獨軍樂觀

【ベルリン三十一日發同盟】イラクの降服は英軍側に有利に展開しイラク軍の休戰申入說が傳へられてゐるが、獨外務當局は三十一日イラク作戰以來始めて左の如き說明を行ひ各方面の注目を惹いてゐる

英軍は兵力を增强してバグダッドを壓迫してをり、これに對しイラク政府としてはバグダッド[illegible]戰を受けることになれば新都に到達して抗戰の中心を他に移動しようが、これに依つて全局面に重大な變化が齎されることはあり得ない、イラク軍現在の抗戰振りから見れば戰局を挽回し得ることと確信、ドイツは抗戰と[illegible]を極めて樂觀してゐる

米航空兵重慶へ
義勇兵應募を當局許可

【ワシントン三十一日發同盟】米陸軍當局は三十一日米陸軍の將校士官及び機關士が支那空軍に義勇兵として參加する爲め現役を退くことを許可したと言はれる、右に關し陸軍省では一切言明を避けてゐるが國務省と駐米支那大使館の間に詳細な打合せが出來て居り既に若干の將校士官及び機關士は支那義勇空軍に參加の契約を了したと傳へられる、而してこれ等空軍義勇兵は米國の市民權を留保し必要ある場合は何時でも米軍に復歸し得ることになつてゐる模樣である

[illegible]

支那の治外法權撤廢仄かす
ハル國務長官郭泰祺に通牒

【ワシントン三十一日發同盟】ハル國務長官は三十一日目下ワシントンに滯在中の郭泰祺重慶政府外交部長に書簡を送り支那に租界を有する列國と共に支那に於いて享受せる治外法權に就いて[illegible]支那政府との平和交涉に依つて取得した特權を抛棄する用意である、但しこれは支那政府との[illegible]乃至協定を通じて實現せらるべきものである旨を通牒した

獨土物資交換
擴大協定成立

【アンカラ三十一日發同盟】ドイツ・トルコ兩國間の交易協定は從來の協定に修正を加へてゐるがトルコ政府は三十日午後、トルコ間に總額千五百萬獨ポンドの新協定が成立した旨を發表した、右協定に依り今後トルコがドイツに輸出すべき物資中に[illegible]も含まれることとなつた

重慶中心部に必中彈
海鷲群第五次爆擊敢行

【○○基地一日發同盟】中支海軍航空部隊一日發表――中西部隊長の指揮する海軍航空部隊は、本日大擧して第五次重慶爆擊を敢行せり、また一隊は[illegible]冷水鋪を爆擊、甚大なる戰果を收めたり

【○○基地一日發同盟】わが海軍航空部隊の銀翼は一日快晴を利し中西部隊長指揮の下に大型○○機の大編隊を以つて去月十六日に次ぐ半月振りの第五次重慶爆擊を敢行、敵首都の心臟部を徹底的に爆碎炎上壞滅に歸せしめた、また別動隊は漢宜鐵路の要衝冷水鋪を奇襲、赫々の戰果を收め各部隊とも全機無事歸還したこの日石橋、石原、二階堂、鈴木、高井、梅田各部隊長指揮の海鷲部隊は大型○○機の大編隊を張り雲一つない明快の四川山脈を一氣に翔破、午後一時十八分敵首都重慶の上空に達するや敵高角砲火は斷末魔の叫びの如く猛り出したがわが海鷲群はこれを尻目に悠々市街中心部に時限なる必中彈を投じ市街數十ケ所より立ち上る黑煙は天に沖し快明の重慶も忽ちに全く暗黑の巷と化した、またこの日美座部隊長の指揮する別動隊は漢宜鐵路の要衝冷水鋪を急襲、飛行場、倉庫、修理場等に巨彈を命中粉碎せしめ、更に漢宜鐵路の路線にも猛爆を集中これを寸斷、敵の交通路を完全に遮斷した

欒安河に沿ふ敵大工場爆破

【○○基地一日發同盟】中支海軍航空部隊發表――船田部隊長の率ゐる海軍航空部隊は三十一日午前欒平（安徽省）西南方二百粁西方の欒安河に沿ふ大工場を攻擊、作業中の工場中央部に直擊彈を集中しこれを完全に爆破せり、なほ又一隊は[illegible]にありたる機關車を爆破、甚大なる戰果を收めたり、地上よりの敵の猛烈なる砲火を受けたるも我に損害なし

殘敵に最後の鐵槌
沁河上流

【晉南前線一日發同盟】沁河上流河谷地區を掃蕩中のわが部隊は三十日明來張子西方及び高平西方の殘敵を數方面より包圍、殘敵に最後の鐵槌を下してゐる、その後の戰果は左の如くである

一、近藤、柿、岩淵、永野の各部隊は三十日張子西方十四粁平泉附近で第四十二師の殘敵を殲滅し三十一日更に張子西南方二十四粁榆水村東南高地で敗走中の敵を殲滅した

一、久野村、菅波、白井、綾部の各部隊は卅日高平西方二十八粁[illegible]附近で敵大部隊を殲滅した

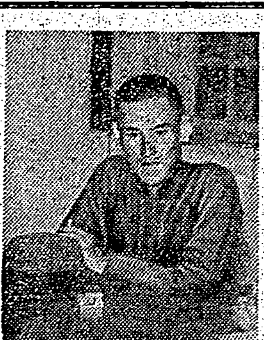
一、高木、田邊、伊藤の諸部隊は三十一日高平西方十二粁と[illegible]村附近の敵を殲滅した

一、溜田、河村、鈴木の諸部隊は三十一日張子西方二十粁方山北方地區を敗走する第四十二師百六十九師新編第八師の殘敵を殲滅した

一、森部隊は三十一日高平西南十六粁大營村附近を掃蕩し第二十七軍の一團長を捕虜とした

海鷲の天水飛行場攻擊に炎上する敵十八機
――支那方面艦隊報道部貸下――

反戰怨蔣の聲瀰漫
脫出者續出し紊亂その極の抗日軍
南支軍に投降の陳中佐談



【廣東支局發】最近抗日陣營に見切りをつけ投降脫出する者が實に夥しい數に達してゐる、過般抗日軍の大物たる重慶軍政部[illegible]長鄒自强大佐の重慶脫出入廣が多大の注目を惹いてゐる折柄、今又東江方面包圍殲滅作戰でも多數の投降者があり、そのうち水口圩で我が警備部隊へ投降して來た第七戰區遊擊縱隊參謀處第二科班長陳武雄（三五）中佐も亦異彩のある投降者の一人である、現在第二步兵軍參謀處に所屬してをり曾ての廣東警務當時余漢謀の第四路軍總司令部參謀處に屬して廣東防衞に任じ敗れて部隊に流れたとは言へ少壯にして中佐に拔擢されてゐた彼の如き有能な將校を失つた抗日軍の打擊は大きなものであり、彼の投降は今迄余漢謀を頼りにして敗殘の身を山中に彷徨し續けてゐる同僚や嘗ての部下に非常な衝動を與へてゐるに違ひない、陳中佐は目下部隊に於て保護を受け心身を養つてゐるが抗日軍內に於ける紊亂振りを左の通り語つた【寫眞は語る陳中佐】

日本軍が淡水を占領してから抗日軍の困窮は非常なもので香港からの密輸は完全に斷たれ物資の缺乏は極度に不足し十二兵團軍のガソリンタンクが空になり火藥の原料TNT（黃色藥）が入らない、自日を求めればならなくなつた、そこで百六十師と獨立第九旅は[illegible]食糧も不足して來た、兵隊は普通の食事も食べられない、粥を食べてゐる、軍隊ですらこの有樣だから一般の住民は更に困つてゐた、どうしても淡水を奪回して香港への出口を求めねばならなくなつた、そこで

惠州軍 の見透しでは日本軍は單なる經濟封鎖をやつてゐるのだから淡水に駐つて惠州には來ないと思つてゐた

そこで淡水の日本軍が手薄になつたら反擊しようと待構へてゐたところが知らぬ間に日本軍が長寧、南華の方面から迂回して行動を起してゐた、われわれが氣のついた時には完全に包圍されてゐて日本軍の巧妙な作戰にはただ狼狽してしまつてゐた、しかしかうした慘めな敗戰をするにはもう一つの重大な理由がある、それは抗日軍隊が今では全く素質の惡い軍隊になつてしまつてゐることだ、かつては一箇中隊と云へば百二十六名居たが今では多くて八十名位、少ないのになると三十數名しか居ない有樣だ、しかも

脫出者 が多く補充に努力はしてゐるが次々と脫出者が增加してどうにもならない、兵員補充の方法としては千名以上の一村から毎月十名の兵を出すやうにといふ具合に村々に强制する

例へば惠陽縣は現在二十萬位の人口だが毎月五百名、博羅は人口十萬だが毎月二百名づつ徵兵してゐる、しかし一向に補充の實が擧がらない、脫出者がそれ以上に多いからだ、兵隊に衣服が全くない、

兵隊もさうだが一般の民衆は更に反戰的だ、軍隊を激昂したり怨嗟したりするなどは珍しくない、事變の當初一年位は中山大學の學生の慰問文があつたものだがその後はない、抗日抗戰は軍隊だけがして住民は飽きたといふ感だ、惠州方面の住民は日本軍が早く惠州へ來ることを希望してゐたことはよく判つてゐた

抗日軍 は退却に際し作戰上の必要からといふ名目で一切の農作物食糧を徵發した、住民は日本軍は秩序も無視だが抗日軍は掠奪をするといつてわれわれの軍隊をうらんでゐたことも知つてゐた、民衆が希望してゐることを抗日軍は一つもしてゐないことになる、これでは抗戰は無意味ではないか唯士抗戰の犧牲になつて苦しんでゐる住民の姿を見てゐると良心的な者はどうしても反戰的にならざるを得なくなる、抗日軍隊內でも心ある者はかうした矛盾に就て批判する者が多い

ところがかうした眞面目な意見を言ふ者は軍隊內に潛伏してゐる憲兵に發見されたら最後、直ぐ檢擧されるか銃殺されてしまふ

私も一時監禁された、自然沈默を守つてゐるが

反戰的 氣分は今では非常に多い、住民に近い下級の兵隊にはこの氣分は更に强い、しかも幹部は常に勢力爭ひや自己保衞の爲め汲々として部下のことなど考へてもみない狀態だ、余漢謀と張發奎が反目してゐるかと思ふと今度は余漢謀と李漢魂がどうとかと始終政治的な暗鬪反目が絕えない、この間にあつて中堅幹部は[illegible]に疲れて眞面目に作戰に專念することは出來ない

先づ責任を逃れて世渡りに專念した方が得策といふ事になる、全く話にならない、今度も惠州軍の指揮に當つた[illegible]の首腦部は[illegible]處分されるだらうが敗戰の責任を[illegible]見ぬ振りをしてゐた、[illegible]現地軍の反目も非常なものだから又問題がもつれるだらう、私は一年半ぶりで

廣東へ 歸つて來たが廣東がこんな立派に復興してゐるとは夢にも思はなかつた、長堤などが燦々と賑はつて長い間こんな繁華な街を見ないでゐた私は目がくらむ樣な氣持であつた、われわれが白雲山の山麓を引揚つて一年半前の[illegible]

昨年の十月二十一日西村に逃げて日本軍の爆擊によつて[illegible]に行かうとした時西關一帶の火の手を眺めてゐたので廣東はその後灰燼に歸してゐるものとばかり思つてゐた

我々は其後もあの時見て感じたことを根拠に廣東は日本軍のために焼き拂はれてしまつたと宣傳して民衆を抗戰にかり立ててゐたものだつた、實際この目に見るやうな繁華は想像してもゐなかつた、我々と共にあのとき空襲によつて廣東從による逃去も出來ず官舍四合院と殆ど歸け[illegible]余漢謀もこの事實を見たらどう思ふだらう

重慶空軍全く潰滅
【廣東】投降航空大尉の語る實相

【廣東支局發】抗日抗戰の非を悟り、しかも惡辣な虛偽宣傳によつて民衆を欺瞞、底知らぬ泥沼の抗日戰に無辜の人民を追込みながら自らは抗戰とは似ても似つかぬ勝手な行動に終始してゐる軍隊內の腐敗振りに愛想を盡かし平和の聲を求めるべく蔣政權の非を悟り、[illegible]然人民の敵、平和の敵を避するべく汪政權の傘下に[illegible]して和平のため起たうと斷然身を挺して所屬を脫出、漸く目標の廣東に辿り着いた曾ての抗日軍の航空大尉陳國林（三五）＝假名＝が目下皇軍の下で保護を加へられてゐる

陳航空大尉は中國空軍某爆擊隊空の勇士として活躍してゐたもので、民國十八年[illegible]出身、米國カルフォルニア州中國系及びサンフランシスコ航空學校に約四ヶ年留學、民國二十一年[illegible]航空學校の教官、二十三年東北空軍航空隊に入隊、翌年少尉に任官、民國二十五年には南京中央航空委員會教育員に轉じ二十七年中尉に進級と共に成都空軍學校教官に就任、二十九年空軍[illegible]第六大隊飛行班員となつたが將軍の航空兵力の劣勢、內部の軍規紊亂、經濟的困窮

日本空軍に對する恐威等によつて完全に愛想をつかし汪派に投じ和平を志して斷然脫出を決行するに至つたものである

成都脫出後四川省、西康省附近の密林に一時潛伏してゐたが遂に汪派の傘下に投ずる決意を固め[illegible]廣東に辿りつき去る四月二十一日自發的に[illegible]隊に出頭、投誠を申出たが彼の語る蔣空軍の實情は、彼の經驗から推して一層具體的であり且つ現在の心境から推して全く信ずるに値する意味あるものである

陳航空大尉談　蔣側の飛行場は二十三箇所あるが到る所日本軍の空襲に依つて破壞され現在使用してゐるものは半分もない、目下空軍の兵力は四六六名といはれてゐるが實際に空中勤務に服し得るものは極く少くそれも外人顧問に連れられて漸く空中勤務に服する狀態で單獨でやれる者は實に尠い、將軍現在の機數は爆擊機七、驅逐機一〇、練習機五九、總計一一九機、それに附屬した照空燈三、無電機六で此中既に

破損 してゐるもの或は極く短時間の使用にしか堪へないものなどが非常に多く現在では日本空軍の來襲を知つてもこれ[illegible]に避難或は飛行機による空中輸送なども殆んど出來ない狀態で、成都の南方大平飛行場に[illegible]一を以て外人顧問を教官に航空士官學校があり更に分校は空軍士官學校で[illegible]分校の生徒は極めて少く教育資材も不足してゐるので目的は達せられてゐない、昆明軍の空軍士官學校は米人顧問八名の外かに若干の教官が加はつて練習期間一年半で航空士官を養成してゐるがこれなども研究資料が不足してをり生徒も少ない、一般軍人と同給の俸給の外に飛行手當として士官以上は一ケ月百元、下士官は二十元を支給、又空中勤務中の

戰傷 によつて生活の方法を失つた者には本人の死亡まで俸給が支給される規定になつてゐるがその實これに該當するものは多いが適用されてゐるものがない、かうした待遇は將軍內部の反戰感を深厚なものとさせ最近は反將和平的氣運が非常に强い、殊に空軍にあるものは日本空軍に比較して全く話にならない狀態で空中勤務を極力嫌惡し下級のものはそれでも命令によつて强制的に勤務につかねばならぬが上官以上の者はこれを忌避或は免れるものが續出してゐる有樣である

官吏試補制度創設
官界新體制確立の一策

【東京發同盟】政府は國內態勢整備の根本をなす官界新體制を確立すべく五月六日の閣議決定に基いて內閣に文官制度委員會を設置し政府側から平沼內相、河田藏相、柳川司法、石黑農林、小倉國務の各相並に鈴木、富田、村瀨、伊藤の內閣首腦部及び[illegible]を委員に委嘱、檢討を開始するとともに官民懇談會を各界別に開催、民間側の希望意見を參酌する方針をとつてゐるが既に第三回に亙つて開催された文官制度委員會並に民間代表との懇談に依つて官界新體制の方向は略明確にされた、即ち政府は今回の文官制度委員會に於ては行政機構改革の問題には觸れず專ら官界新體制の整備强化をなすものであるので前回の委員會には特に松田文相の出席を求めて所見を聽取したが目下のところその實現方策としては

一、官廳事務の簡易化

二、吏道刷新

三、官民の提合體制の確立

の三點に置いてゐる、而して官廳事務の能率化に關しては許可、認可事項を整理し陳情處理の適正化を圖り官廳間の連絡方法を合理化せしめること等を協議し前回の委員會では既に許可、認可事項の整理に關する申合せを行ひ三日の閣議に附議、正式に決定される段取となつた、また吏道の刷新は官界[illegible]ることになりその[illegible]では

一、官吏試補制度を設けて一定期間修練を施すこと

二、年齡及一定期間を經過した官吏に更に再教育を施すこと

が考慮されてゐる、然し乍らこれが根本的解決としては獨り官吏のみならず國民全體の教養を統一するために教育刷新を斷行する必要があるといふことは各委員の一致せる意見であるので教育刷新に關する事項は今後文部省で取上げられ研究檢討を加へることとならう

世界經濟調查會發足

【東京發同盟】日本經濟聯盟會では諸外國の經濟事情の調查研究並に國策遂行の目的を以て去る昭和十四年四月同會內に海外經濟調查會を設け活動を續けて來たが最近に於ける時局の進展と海外事情の[illegible]に伴ひこれが擴大强化の必要に迫られたので今回右委員會を發展獨立せしめ財團法人世界經濟調查會を設置する事となり、兼て外務省に認可申請中の所二十九日附を以て許可、六月一日より發足する事となつた、同會は世界の主要國家及び國家群の經濟情勢及び我が國に對する經濟關係を調查すると共に諸外國との經濟提携の促進を圖し以て大東亞共榮圈確立に寄與せんとするものでその陣成[illegible]

擴大鏡の公定價格實施

【東京發同盟】[illegible]用[illegible]及び擴大鏡の公定價格は一日から實施されることとなつた、價格は[illegible]一八〇%[illegible]より一律に引下げとなつてゐる

人事

▲早坂[illegible]氏（[illegible]）四日內地より歸臺

▲上田光一郎氏　北日內地より歸北

▲[illegible]氏（[illegible]）卅一日內地より歸北

▲武元[illegible]氏（[illegible]）來北中の所卅一日歸任

▲平山與一氏（[illegible]）外內地[illegible]者一行八名、一日來臺（日之丸館）四日南部へ

▲[illegible]氏（[illegible]）一日內地へ

▲津田[illegible]氏（[illegible]）一日大和丸にて歸京

▲松本[illegible]氏（[illegible]）[illegible]

▲[illegible]氏（[illegible]）一日內地へ

▲加藤[illegible]氏（[illegible]）三十一日來北に赴き一日歸北（鐵道ホテル）

▲野村久次氏（[illegible]）一日南部より歸北（鐵道ホテル）

▲[illegible]氏（[illegible]）一日來北（[illegible]）

▲[illegible]新一氏（[illegible]）一日大和丸で歸京

S.S.S.
サンエスインキ
サンエス萬年筆

素肌の美と健康をます…
藥用
クラブ乳液
ホルモン・ビタミン配合

早稻田大學 興亞經濟研究所編
興亞政治經濟研究
價二圓五十錢 送料十八錢 菊判三二〇頁
最新刊
新世界秩序の建設に邁進する我が日本民族の歷史的大使命遂行に[illegible]
―內容―
一、東亞協同體の政治學的考察 內田繁隆
一、新經濟秩序の世界史的解明と新經濟理念の根據 時子山常三郎
一、北支に於ける配給機構の研究 上田西三
一、「山東苦力」に關する調査資料

中大教授 經濟學博士 楢崎敏雄著
外國貿易の理論と問題
價三圓廿錢 送料十八錢 菊判三二〇頁
最新刊
新しき世界秩序の建設が人類の課題となれる今日、國際關係の基礎をなす貿易に關する綜合的知識の把握は刻下の急務なり。本書は先づ、重商主義・保護主義・自由貿易論・社會主義的貿易論等の學說と理論を歷史的に研究し、次に歐米各國に於ける貿易政策の實際を具體的に檢討して理論と政策の關係を明にし、更に我國貿易の[illegible]と現下の實狀及び將來の政策とを[illegible]に闡明せる名著。

早稻田大學教授 江家義男著
刑法の常識
價一円廿錢 送料十二錢 四六判二九八頁
最新刊
世間には自分が惡いことをしなければ刑法を知る必要はないと考へてゐる人がある。然し刑法を知らない爲に刑法に違反してゐる事はないだらうか。本書は刑法の全般に亙つて平易に解說し、特に統制經濟に伴ふ刑法の新解釋[illegible]、刑法原理史、新刑法主義の現代的解釋と刑法の適用、不知と犯罪の[illegible]に就て具體的に詳述し、特に本年改正の治安維持法、新制定の國防保安法に[illegible]刑法の相究を闡明せる待望の名著！

早大教授・商學博士 長谷川安兵衛著
新體制下の株式會社讀本
價二圓五十錢 送料十八錢
卅版出來
株式會社はどうなるか？新經濟體制は、從來の株式會社の形態と運營をいかに改革せんとしてゐるのか？之は經營者・株主・社員・一般利害關係者にとつての重大問題だ。著者は[illegible]の經營方針と資本と經營の分離等の革新を批判し、公益優先と生產能率增强の方策を詳述し、經理統制の實態及運用の實際に就いて[illegible]經營方針を明示せる待望の名著

神戶貿易研究所理事 中井省三著
新體制下の貿易讀本
價二圓五十錢 送料十八錢
忽十版
著者は貿易研究の權威者として定評あり特に最近の動向を檢討し、外交政策の轉換と對策・日本貿易統制の機能・對圓域輸出入の諸問題・對南方共榮圈貿易の[illegible]・輸出補償制度及代行制・リンク制等につき具體的に解說し、新體制下に於ける貿易の現狀・役割・組織面に共通益と貿易振興對策を闡明せる名著。

小島精一著
東亞經濟論
價四圓廿錢 送料十八錢
好評廿版
東亞共榮圈の經濟は、今や世界情勢の轉變に對應する國防資源を確保すべき具體的實踐の段階に直面してゐる。本書は、斯かる觀點より、滿洲・支那・南洋諸地方に於ける經濟現狀を、鐵・石炭・石油・工業・農業及貿易・金融・交通等の全般に亙つて詳細に檢討し、もつて東亞共榮圈の經濟力が世界經濟上に占むる重要性と之が開發發展の形態と方向とを示す待望の名著！

神戶商大教授 福田敬太郎著
株式相場統制
價八圓 送料卅錢
忽八版
本書は、多年株式取引を專攻せる著者が株式投機統制の原理を闡明せる學生の大著にして、有價證券制度全體に於ける株式、特に取引所上場株式の地位・機能・投機の根本概念を理論的に究明し、以て戰時經濟下の我國の株式取引方法の革新と取引所資本の二元化を提唱し、新經濟體制の進展に即應する相場統制の理論と政策とを學的に體系づけたる斯界最高の權威書

東大教授・經濟學博士 小島昌太郎 西藤雅夫 共著
日本紡績事業論
價六圓 送料卅錢
最新刊
我が紡績事業こそは、實に世界段階の優秀なる大工業にして、その躍進は短期間において既に世界の王座たるランカシヤに失業問題を惹起せし程の伸展振りだ。本書は、我が紡績事業の沿革・事業經營・[illegible]の諸問題・輸出入の消長・中小企業の統合等如何なる[illegible]の下にあつても、之れに對處する政策の基本を示すものにて世界に比類を有する我が紡績事業の眞相を精細に闡明せる歷史的文獻である

發行所
東京・京橋 第一相互館
千倉書房
電話京橋(56)三七二六 一八一五 振替東京九七七八

南太平洋の對日布陣（下）

米の前哨基地・比島

新嘉坡防備増强を豪語

シンガポール増强

シンガポールの守備兵は約八千であるが昨年で一萬六千になり二月十八日濠洲兵約六千が救援に到着、四月二十四日に同じく濠洲兵と兵器を滿載した大輸送船が水上飛行機に護衛され[illegible]を突破して入港、五月十五日には英本國からも陸軍の一部隊が着いた、インド兵を合せて現在約四萬と推定される、シンガポールから[illegible]へ來た人の話では既に十一萬に達したといふが、それは少し大ゲサであらう、それらのものがカニング要塞、ハラン要塞、各島嶼、大小砲臺に配置され街の重要地點には鐵條網、トーチカがあり、海は機雷原に護られ、猫の逃げ出る隙間もない有樣だといふ、二月十九日夜の極東軍司令部發表には「極東英空軍は最新式爆撃機、双發戰闘機、重爆撃機多數到着により強化され、既にこれら空軍はそれぞれ配置の重要地點に配置された」とあるからテムガー飛行場、カラン民間飛行場、パナンのバヤンレバス飛行場等約十ヶ所に近い飛行場に待機してゐるのであらう

ニューヨークの二月二十一日附ヘラルド・トリビユーンによると米國製コンソリデーテッド爆撃機約二百臺はサンディエゴ、サンペドロの基地を出發、太平洋を翔破してシンガポールへの空輸の途についたといふから、遲くとも四月初旬には到着した筈である、このほか英本國、濠洲、比島から來たものを合せて既に五百機に達するといはれる、英國支那艦隊は上海、香港、シンガポールに分散し航空母艦一、巡洋艦五、潜水艦十五、驅逐艦十、スループ五、その他各種艦艇十餘の混成であるが、最近は殆ど大西洋、地中海に廻つて姿を見せない米國海軍に警備を委任しつゝある所以である

艦隊司令官の豪語

最近シンガポール並びに印度洋は米艦が哨戒し、日獨海軍が協力して同方面に壓力を加へることを防止してゐるとの消息が傳へられてゐる[illegible]陸の要塞化、濠洲兵の増强、空軍の[illegible]によつて一層要塞化したらしく四月九日、レイトン支那艦隊司令官は「シンガポールの防備はあらゆる方面において完全に近く殆ど完成した、あとはただ艦隊の來援を待つのみであり艦隊に對する物資補給は十分である」と語り、ボンド馬來軍司令官は二十四日に

シンガポールの防備は兵員、資材、飛行機に關する限り現在殆ど最大限に達せんとしてゐる、さらに濠洲軍、印度軍の増援部隊、英國製最新式飛行機、米國製[illegible]到着し英國極東防衛計畫の中心をなすシンガポールの防禦力を一層確實にするものである

また[illegible]空軍大將は同月二十九日

シンガポールに關し[illegible]いづれを問はず攻ふるは殆ど不可能に近い、但し余としてはこれで馬來の防備狀況に滿足するものではない

と率直に語つた、彼等はいづれも日本の南進は樞軸國の政策と平行して行はれ、ソ聯と不可侵條約を締結した現在としては馬來攻撃は必至である、馬來を日本が攻撃しないと考へるのはばかぐしい誤謬である（四月二十九日ボンド中將談）と考へてゐる

第三のダンケルク

濠洲兵こそ哀れである、ギリシヤで第二のダンケルクを演じ、シンガポールで第三のダンケルクを演ずべく狩出されてゐる、この遠征軍は濠聯邦を守備する國防軍と異り、特に遠征のため編成されたもので今年一月總數十一萬に達しそのうち約十萬が英本國、近東、バルカンへ送られ、殘餘がシンガポールへ來た、國防軍は來る六月まで二十五萬になる豫定だが、なにしろ廣大な地域とはいへ人口僅か七百萬であるから、これ以上の壯丁は無理だといはれる、軍艦は一萬トン級巡洋艦二、輕巡五、驅逐艦十一で、ほかに補助艦約五十隻の建造を急いでゐる、海軍兵員は豫備を合せて約一萬五千、なにしろ僅々たるものである

空軍兵員は頗る多く約四萬、このうち三萬八千は遠征軍に組入れられてゐる、濠洲まで出かけて戰爭をする國もないわけだから英本國の犧牲となるべく救援に出かける遠征部隊が絶對多數だ、空軍戰闘中隊を最近シンガポールに進駐させてゐる、[illegible]

[illegible]

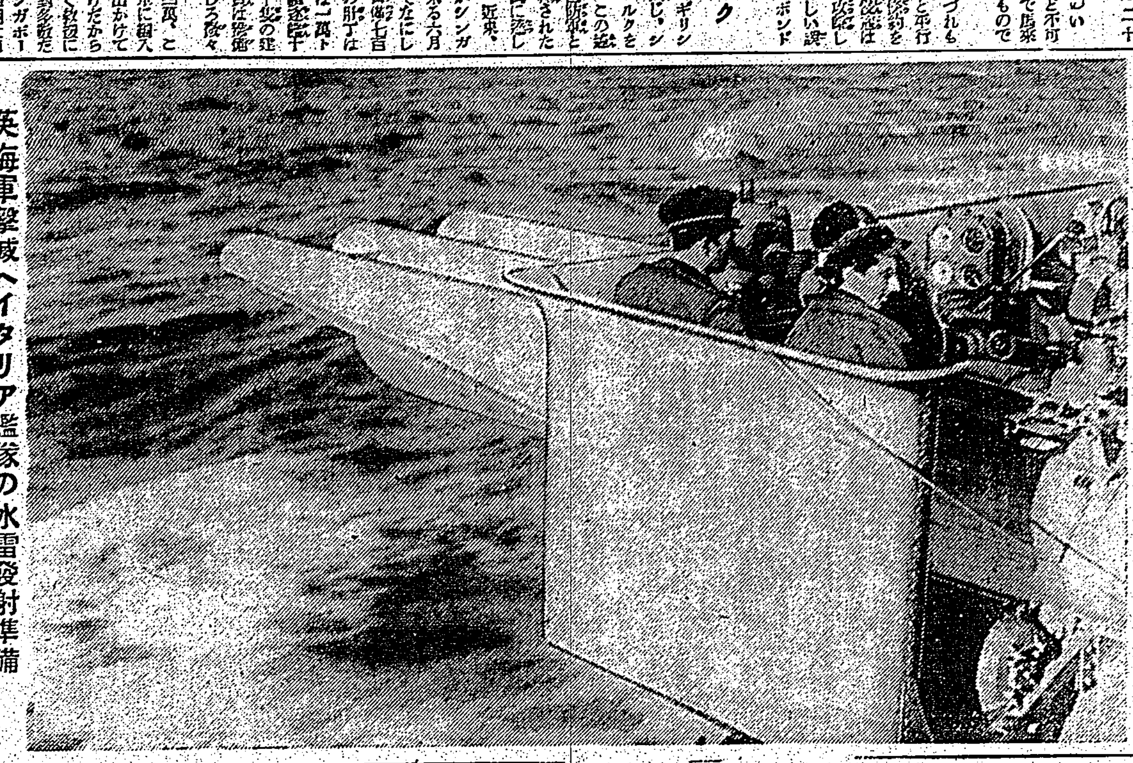
幻影に怯ゆる比島

三月中旬、比島のイトバヤトを日本の飛行機が空襲したといふので[illegible]米國官憲はこれを正式に否定し[illegible]

[illegible]

蔣政權絶領事の秋波

[illegible]



英海軍撃滅へイタリア艦隊の水雷發射準備

重慶の抗戰外交陣

躍る郭泰祺と顧維鈞

郭泰祺

[illegible]

顧維鈞

[illegible]

獨英海軍主力艦の比率

【ロンドン[illegible]】[illegible]

英國

△主力艦　ロイアル・オーク（二九、一五〇噸）[illegible]

ドイツ

△主力艦ビスマルク（三五、〇〇〇噸）[illegible]

[illegible]

クレタ島攻略戰

戰史に新紀元（上）

驚嘆すべき空輸敵前上陸

海軍少將　匝瑳胤次

希作戰の畫龍點睛

ギリシヤ作戰の完了は、東地中海に於ける獨伊軍の戰略的位置を有利に轉換したものではあつたが、ペロポネソス半島の前面に横はるクレタ島が英希軍の手中に殘されエーゲ海の南方を扼されてゐては折角勝ち得た有利の態勢も、英海空軍の脅威を受けて思ふやうに活用することが出來ない悩みがあつた、そこでどうしてもギリシヤ作戰の畫龍點睛を行はんとすればクレタ島攻略は必然の目標であつた。

しかし、クレタ島はペロポネソス半島からも約九十浬の距離にあり、其の西北部のスダ灣は天然の良港であり、英國は昨秋伊希戰爭の開始とともに海軍基地を此の地に移し、英軍移駐後短日月間に相當の設備を施し、現に英艦隊と共に之を死守せんとしてゐたのであるから、伊獨のクレタ島攻略は伊艦隊の大活動に依るに非ずんば、その上陸作戰は容易ではないと思はれてゐたのである

天王山クレタ島

殊にギリシヤ敗戰後の東地中海に於ける英軍の配備はマルタ、クレタ、サイプラスを連ねる北方の一線とトブルク、アレキサンドリヤ、ハイファの戰略地を連ねて[illegible]

[illegible]

チヤーチルの演説

[illegible]

制海權なき敵前上陸

[illegible]

滑空機空輸の成功

[illegible]かくてクレタ島の攻略に同時にスエズ攻略でもあるのであつて、クレタ島占領の暁こそ、スエズの運命は愈々危殆に瀕される時機であつて、東地中海に於ける英國の生命線は最後の場面に際會するのである（つゞく）

ミクローゼで張切れ！

東亞の盟主たる我が國の[illegible]

ミクローゼは日本固有のビルツ綜合劑で[illegible]

胃腸强壯

ホシ　ミクローゼ

外電（卅一日發　一日着）

株式社債

スチール株	五三弗
アナコンダ株	二六弗八分三
工業株卅種平均	一二五弗七六仙
歐電五分半利	
日本公債六分半利	六二弗二分一
同　五分半利	一

爲替

米英クロス	四弗〇三仙四分三
米支	五弗五〇仙
米弗	二仙三一・〇
英支	三片三二分一五
英米	四弗〇二仙五〇
米日	二三弗四七仙
英日	一志〇二片二分一

銀塊

孟買現物	六二留比八分五

棉花

紐育定期現物	一三仙五五分
米棉前日比較拓貨決算	十五錢安
印棉同右	二十八錢高

小麥

シカゴ定期五月限	九四仙四分一
七月限	九六仙
九月限	九七仙二分一

國防科学雑誌　財團法人機械化國防協會主宰

機械化　6月號

軍機甲と國防
今日の日本は最早や邪魔よりも實行の秋である、一億國民が打つて一丸となり、高度國防機械化の建設を期してこそ、東亞共榮圏確保を押し進めて行く大道が展かれて來るのである。

機械化國防　機甲本部長　吉田惠中將
機甲本部の創設　機械化國防協會　河村恭輔中將
近代戰の意表を衝く獨逸的新戰法　D・ソルダン
獨逸軍快捷の眞因を語る　ハンス・ブルンネル

兵器知識
「新案兵器」オートバイ戰闘車
小銃用擲彈器
假裝巡洋艦とは
銃砲用消音器
手榴彈の話
世界の新兵器紹介
各國兵器圖集

機械化教室
電氣の話（續物語）
初歩の電氣學
僕等の機械化工作實驗室
僕等の理科實驗
自動車の故障の發見と修し方
航空の歷史
對戰車砲の作り方

獨軍の北阿遊撃・モーター水雷艇の解剖・獨逸のマルタ島爆撃・獨逸爆撃機の秘密・サンダーランド飛行艇の解剖・破壞用武器

定價五十錢　送料三錢

機械化小説　海底機械化兵團　南洋一郎作・伊藤幾久造畫

海軍大臣　及川古志郎　肇國不壞の國防國家

これからの海戰を語る　座談会
平出海軍大佐　片山海軍大佐　田代海軍中佐　木村海軍大尉　木村陸軍中將　國部工學博士
將來の海戰は一騎どうゆう風に變化されるであらうか？「座談内容」ドイツアー海峽をドイツはどうして渡るか？飛行機と戰艦との對抗戰？潜水艦と飛行機との戰爭？空中魚雷の發達？通商破壞戰の將來？今後の軍艦の構造？軍艦の材料？等々

機械化小說　亞成層圏　北村小松著（最新刊）裝幀　村上松次郎
B列六號二八〇頁美本　價一圓六十錢　送料十錢
あらゆる大空の作家、北村小松先生が現下の青少年に與ふる國防科學小說です。興味の中に飛行機の凡ての知識を知ることが出來る。

新刊　國民グライダー讀本　一級滑空士　藤原金太郎著　A列五號二〇〇頁　一・八〇

新刊　國民自動車讀本　日本自動車配給株式會社　中根良介著　A列五號二六〇頁　一・〇〇

東京市神田區神保町　振替東京一九六一二　山海堂

實業之日本

六月一日號

好評「財界夜話」二篇
産業團体令と財閥　由比佐介
經濟閣僚と新体制　北村三郎

大阪財閥論　岩井良太郎

商店の企業合同はどう進んでゐるか　赤羽幸雄
これからの株式投資家へ　勝田貞次
性格は改造出來るか　[illegible]五男
ビル生活者の衛生　[illegible]村[illegible]作

特別讀物　篤農傳　和田傳

定價四十錢　送料二錢　振替東京三二六番　實業之日本社

新歸朝者に訊く　戰時下ドイツの眞相

對談　統制と自治　植村甲午郎　齋藤直幹

低物價政策の再檢討　大口六[illegible]

全體主義統制經濟の死活問題　[illegible]英良造[illegible]

「統制會」の組織と運用　帆足計

科學問答　高度生産國家と科學　宮本武之輔

參戰反對の尖兵リンドバークといふ男　澤田謙

「あの人なら」と「あの人では」　増田義一

「みそぎ」修練の目標　八角三郎

青年と修養　友松圓諦

世界の謎　近東の實情を語る座談會　戸田均　武富敏彦　永山正[illegible]　瀬川三郎

世界鐵鋼爭奪戰の實情　石井良一

獨ソ関係はどう展開するか　稲原勝治

反省と緊張の日

きのふ興亞奉公日の島都

第二十一回興亞奉公日の一日、島都は梅雨はれた雨もカラリと晴れ上り、六月とは云へ涼しい風さへ吹き、朝日影とカチ合つた爲め[illegible]午前五時頃から臺灣神社、建功神社に、または[illegible]墓地に

參拜 する市民の群も多く又全市民をあげて戰死者の冥福を祈り傷病勇士に對し感謝の誠を捧げ、そして戰歿英靈の爲め[illegible]る出征勇士の武運長久を心こめて祈念する銃後風景が隨所に見受けられた島民錬成に率先垂範する[illegible]では午前五時ラッパに合せ[illegible]五十名が揃ひの[illegible]も[illegible]と[illegible]をかつぎ[illegible]の街を[illegible]行進して建功神社に詣り、[illegible]の後、[illegible]の[illegible]を行ひ[illegible]に比して多く見られ"[illegible]"う"と山に野に[illegible]ハイカーも[illegible]多く、[illegible]の[illegible]しさを感ぜしめた、一方[illegible]の畑に、[illegible]利用の空閑地に泥まみれになつて

野菜 作りに[illegible]いた[illegible]人、モンペ姿の[illegible]が隨所に描かれた、又從來の[illegible]に休むばかりが[illegible]でもあるまいと、[illegible]は午前十時から[illegible]の大山少佐から時局講演をきき"[illegible]の威容""[illegible]""ニュース"等を見て一層時局認識を[illegible]め、午後六時からは[illegible]で同樣大山少佐の[illegible]や[illegible]を[illegible]め、三十五萬市民をあげて興亞奉公の[illegible]に[illegible]した反省と緊張の一日を送つたのである

[illegible]を[illegible]も赤[illegible]色の[illegible]に[illegible]へて[illegible]日の興亞奉公日に相應しいものがあつた

魚介類の腐敗防止劑を發明

【東京發同盟】夏季に向つて特に腐敗し易い魚介類はプトマイン中[illegible]の原因となつたり[illegible]コレラ等の[illegible]となり[illegible]なので[illegible]が、傳染病研究所[illegible]博士[illegible]氏に[illegible]て魚介類[illegible]の研究を[illegible]が「冷[illegible]魚介類の科學的[illegible]防[illegible]」に[illegible]世界[illegible]とされるイソザバリン[illegible]の防[illegible]ラオキシン[illegible]ニヒテルを[illegible]く優良品を近く完成しようとしてゐる、同博士の防腐劑は[illegible]南洋方面で[illegible]に得られる[illegible]油から抽出した[illegible]に[illegible]した化合物でこの防腐[illegible]を使用すれば[illegible]魚介の色[illegible]く[illegible]病原菌の[illegible]することが出來るものである[illegible]鈴木博士[illegible]良しようと[illegible]研究したもので[illegible]化すれば[illegible]す、[illegible]の防腐劑を創製しようと思つてゐます

兵隊さんだけには

見よ映畫館にもこの美擧

兵隊さんにとつて一週間で一番樂しい日曜が映畫館も休み[illegible]も休み[illegible]休みと云ふ[illegible]一切なしの興亞奉公日に當つた爲め[illegible]の日曜も十分[illegible]する事が出來ない、そちや銃後國民として[illegible]だ、こんな時こそ[illegible]するのが銃後市民の[illegible]であり[illegible]公日の[illegible]の[illegible]に[illegible]して[illegible]公に[illegible]する[illegible]では[illegible]會を[illegible]共同主催で一日午前十時半から[illegible]の[illegible]を[illegible]て"エノケンの[illegible]""[illegible]""ニュース"等を[illegible]せた

體位向上の翼贊隊

山に海に繰り出た健脚群

"雨が降る"と[illegible]た一日の興亞奉公日は臺北地方は正午近くから久振りの[illegible]が[illegible]れ[illegible]へ[illegible]する市民の群が[illegible]約三萬の人出であつた、時局[illegible]に[illegible]分の[illegible]は無く[illegible]向上を目ざした[illegible]の[illegible]ハイク、登山等[illegible]が多く、[illegible]主催、[illegible]山[illegible]主催、その他の[illegible]ハイクもあつて[illegible]山、北投方面は[illegible]リュックサックを背にした人達で[illegible]つてゐた、海の方では[illegible]淡水へ[illegible]水浴に[illegible]人達が[illegible]、淡水へ[illegible]たのもあつた、それに[illegible]を中心に[illegible]の[illegible]を[illegible]

南支戰線の華

中島陸軍少尉ら陣歿

【[illegible]】南支作戰に[illegible]の武勳をたて[illegible]の[illegible]となつた勇士及び名譽の戰傷者の氏名が一日[illegible]から發表された

戰死者

陸軍少尉　中島[illegible]（佐賀縣小城郡[illegible]村大字[illegible]）

陸軍一等兵　[illegible]（[illegible]）

陸軍一等兵　倉永[illegible]（[illegible]）

戰傷者

陸軍少尉　原田[illegible]（鹿兒島縣日置郡東市來町長里一六三二）

陸軍一等兵　有村[illegible]

英靈内地へ

きのふ基隆で盛んな見送り

【基隆電話】内地へ歸還の戰歿將士の英靈〇〇柱は一日午前十時[illegible]各種團體、市民の盛んな[illegible]を受けつつ正午出帆の〇〇丸にて内地へ向つて無言の凱旋をなした

それ、いそげ！

臺北市消防組で諸訓練

防火戰士消防組員の士氣を鼓舞し消火技能の向上を圖り以て一日の興亞奉公日を一層意義あらしめる爲め臺北消防組では午前九時半を[illegible]し臺北市西門町、新起町、元園町、有明町、入船町一帶に[illegible]て[illegible]の消火[illegible]を行つた、この日[illegible]は[illegible]も[illegible]と晴れ上り[illegible]日和[illegible]により水源地を破壞せられ上水道消火栓は使用不能となれり、更に附近一帶の井水プール等は同時多發の大火災のため使用し[illegible]してその用をなさず、との想定の[illegible]を[illegible]して消防本部では各詰所に[illegible]を發し一方、南[illegible]長は新起町派出所に[illegible]本部を[illegible]待機中の處、突如午前九時三十分西門町カフェー永樂に敵機により[illegible]落下、火災を起し木造[illegible]たる同館は全館火に包まれ折柄の西風に煽られ[illegible]へと[illegible]

擬裝指導の要綱

敵彈から免かれる設備

【東京發同盟】世界[illegible]の[illegible]下に[illegible]防空施設の設備は一時も[illegible]に出來ぬ[illegible]となり内務省[illegible]では家庭防空[illegible]等を[illegible]してこれを[illegible]として[illegible]を[illegible]るが更に「[illegible]擬裝指導要綱」[illegible]を[illegible]し敵の[illegible]から[illegible]となつた「建造物擬裝指導要綱」は[illegible]の委員會で立案中であつたがこの程成案を[illegible]下旬[illegible]ふべき[illegible]して[illegible]月中には出來上り各府縣に[illegible]される[illegible]見込みとなつてゐる、擬裝の[illegible]となる建造物は[illegible]ビルヂング、大タンク、特殊建造物等を始め多數に[illegible]各府縣に於て[illegible]みで[illegible]方法は[illegible]カムフラージするもの、[illegible]の[illegible]もの又は色彩を[illegible]する[illegible]の[illegible]に依つて[illegible]のものが[illegible]ばれる

先づ上意下達の徹底を圖る

新竹で奉公班長の常會

【新竹電話】新竹市では島民奉公[illegible]下部組織確立を目指して[illegible]へ[illegible]すこととなり[illegible]班長の[illegible]を見たので[illegible]六月[illegible]日より各町[illegible]に[illegible]奉公班長常會を[illegible]市長[illegible]助役[illegible]も[illegible]を[illegible]へて先づ上意下達の徹底を圖り各[illegible]常會への[illegible]に[illegible]ることとなつた

增產第一線行脚

產業戰士の蹶起を促す

三閣僚

【東京發同盟】高度國防國家建設の現段階において重要物資の生產力擴充は最も緊要な條件とされるので政府はこの[illegible]に出[illegible]を圖るため最近の[illegible]において小倉國務相、鈴木企畫院總裁及び豐田商相の三主要經濟閣僚が自ら主要鑛山並に重工業地帶に出張、第一線產業戰士の[illegible]に乘出すことに決定してその皮切りとして豐田商相は六月中旬頃九州の[illegible]豐田商相に[illegible]き石炭の[illegible]炭坑の[illegible]の[illegible]を促すはずでこれに次いで小倉國務相、鈴木企畫院總裁も[illegible]に赴き士氣を[illegible]する豫定でこの成果は極めて期待される

映畫、娛樂班を鑛山に派遣

鶴嘴戰士の勞を慰む

【東京發同盟】國内金屬鑛物の飛躍的增產を目指す商工省では企畫院、厚生省と協力、五月一日から七月末まで二ヶ月に亙り全國金屬鑛山增產强調期間を展開してゐるが[illegible]一ヶ月目の六月を期し更に[illegible]に拍車を掛けるため豐田商工[illegible]先頭に立ち[illegible]、局課長、係官が全國主要鑛山を巡[illegible]、座談會を開いて生產第一線の鑛山戰士を激勵する一方、[illegible]を交へて[illegible]のない意見を交換することとなつたが、これと同時に映畫班、娛樂班も各鑛山に派遣して勞を慰める[illegible]は全國を北海道、東北、關東、中國、四國、九州の[illegible]ブロックに分け各ブロック毎に更に三班に分れて第一班は六月一日から十日まで第二班は六月十五日から二十五日まで、第三班七月一日から十日まで、各ブロックを巡回するが、金光厚相は六月上旬[illegible]に、豐田商相は同中旬[illegible]に出張する豫定となつてゐる

[illegible]より完全に消火、[illegible]市長[illegible]の[illegible]により[illegible]を終了、引續き[illegible]の[illegible]今次訓練により何時如何なる場合でも島都防火陣は微動だにせぬ[illegible]に立證された、ひとへに[illegible]の訓練に基くもので[illegible]

農村への娛樂對策

紙芝居や音盤の贈物

【東京發同盟】[illegible]部では[illegible]の[illegible]農山漁村文化の向上及び健全娛樂提供を目的として[illegible]の[illegible]を行つてゐる農山漁村文化協會では本年度の具體的事業計畫[illegible]を練つてゐたが、此程左の如く本決りになつた、その主なる内容は

映畫事業　一、移動映畫班派遣（三十五ミリ二隊一組十班）、二、フイルムの貸出（三十五ミリ及び十六ミリトーキー）、三、映畫の製作（本年度中六本製作準備中）四、映畫購入斡旋

紙芝居事業　一、紙芝居製作の配給（全町村に一[illegible]無償配布）、二、[illegible]の製作及び配給（市町村の約半額で配給）三、創作の[illegible]作斡旋

農村劇事業　一、農村劇の指導、二、農山村慰問演劇隊の斡旋、三、農村劇、浪花節、万歲等の脚本の製作及び配付、四、健全娛樂指導者養成、一夜講習の[illegible]

レコード事業　一、農民歌謠の普及[illegible]の普及　二、レコードの購入斡旋、三、蓄音機の購入斡旋、四、國民學校青年學校を中心とする[illegible]の普及

ラヂオ斡旋事業　一、農村青年組合を中心とするラヂオ受信機の購入斡旋、二、個人に對する斡旋

農村文化に關する調査研究

軍靴の音も勇しく轉戰の勇士ら歸る

銃後で力一杯の奉公

歸還の勇士らの覺悟は固し

武勳の數々を[illegible]野に[illegible]んだ我等の勇士の一部がその手柄の思ひ出を胸に[illegible]に〇〇日晴れて[illegible]と[illegible]大陸の[illegible]野に轉戰、武勳[illegible]我等の部隊一部勇士は〇日〇〇港[illegible]にて[illegible]、雨で[illegible]られた埠頭に[illegible]列する[illegible]民の[illegible]の打ち振る日の丸の旗[illegible]れ[illegible]のした[illegible]切れんばかりの[illegible]が[illegible]に[illegible]をなした

【寫眞は[illegible]勇士の堂々たる足並み】

なりそれ[illegible]年前、町民、さては父母、妻子、友人の心からなる出迎へて[illegible]て懷しい我家に[illegible]つた、勇士等は何れも[illegible]ぬ大陸やけの[illegible]『[illegible]』この心とからだをこれから銃後に[illegible]ぶち込んで力一杯奉公する[illegible]です」と知人に友に[illegible]しくも語つてゐた

"當外れ"の鮎釣連

獲もの皆無でがつかり

名物の端艇競漕 【基隆電話】[illegible]の行事の一つとして[illegible]行はれる初夏の[illegible]の端艇競漕は、今年は三十一日正午から[illegible]に於て各種の[illegible]を[illegible]して[illegible]に行はれた

本年は鮎も小さく數も少いとの[illegible]しくない[illegible]にも拘はらず[illegible]の一日は奉公日で日曜で快晴と三拍子揃つたのでニュースばかりがあてになるが、先づ[illegible]て[illegible]と前夜から[illegible]も多く一夜明ければ[illegible]して快晴と云ふので[illegible]て飛び出す[illegible]もあり早朝から新店行軌道車、バスは乙等太公望で[illegible]であつた、中にはお[illegible]、子供連れ[illegible]しい〇〇[illegible]長さんから女給さん等の熱心な釣姿も見受けられたがさて結果は[illegible]家の[illegible]に見ない不漁で一[illegible]の[illegible]もない太公望もあり[illegible]の元氣も何處へやら歸りの軌道車、バスは宛ら敗殘兵士の如く淋しい風景であつた、之に就き文山[illegible]組合の武山[illegible]は今は[illegible]七月頃から[illegible]本格的に[illegible]と思ふから[illegible]と火の如く[illegible]してゐた、本年の鮎の少い[illegible]は天候の關係で昨年の鮎の[illegible]化期に[illegible]で洪水があつたり[illegible]加減が非常に[illegible]一月頃から少い形は[illegible]されてゐた、然し[illegible]ないのではない、只小さくて[illegible]にかからないだけで本年は[illegible]であるから[illegible]が一ヶ月遲れになつてゐる、一、二日[illegible]けれ[illegible]七月頃からは本格的にとれるだらう

學童ら敢鬪

臺北州代表國の相撲大會

興亞の夏を飾る第三回臺北州下學童相撲大會は三市九郡代表十二[illegible]參加の下に一日午前十時から[illegible]に[illegible]行され、初等科[illegible]、高等科[illegible]の[illegible]に[illegible]ふもの[illegible]に時を過すもの[illegible]しく[illegible]位向上に資するといふ意義深い大會風景を[illegible]した、初等科[illegible]では幸國民學校[illegible]して一位を[illegible]、地元の[illegible]、高等科の[illegible]は[illegible]

【寫眞は相撲大會】

初等科團體戰

一位　幸國民學校（十七點）

二位　[illegible]國民學校（十二點）

三位　[illegible]國民學校（十點）

高等科團體戰　優勝者　[illegible]

四時三十分今日の輝かしき大會を[illegible]りなく終了した[illegible]

七星郡寫眞業組合結成

最近北投方面で旅行者[illegible]を[illegible]として[illegible]の不良寫眞屋が出沒し料金のみ[illegible]が屢々あると云ふ風評に郡警察課で極力犯人搜査中であるが[illegible]よりかるインチキ寫眞屋の介在を防止すると共に防諜上の見地から同業者を一丸とする七星郡寫眞業組合を結成することとなり[illegible]とう近く創立總會を開催の運びとなつてゐる

初等教育評定

【新竹電話】新竹市では三十一日午前十時より公會堂に於て國民學校長會[illegible]を開催したが[illegible]下の初等教育は如何にすべきやの[illegible]に就て熱心に研究しそれ[illegible]

警察官の合同訓練

【新竹電話】新竹州警察部では二日午前八時より新竹公園グラウンドに部内及び新竹署、新竹郡警察課員全部を召集、合同訓練を行ふこととなつたが三小隊に分れて分列行進を行ふ筈である

國寶を竊取した賊

日光東照宮から十一點

【日光發同盟】一日午前五時頃栃木縣日光町山内東照宮神官大野[illegible]郎（[illegible]）さんが東照宮寶物陳列館に[illegible]の[illegible]を[illegible]いてゐると寶物館の一階の[illegible]の窓の[illegible]が開け放たれ[illegible]陳列してあつた國寶[illegible]が[illegible]てゐるのを發見、直ちに館内を[illegible]すると[illegible]御寶物外六點十一點が[illegible]取されてゐることが判明した、目下日光署で嚴重搜査中であるが東照宮寶物館は總建坪二百八十七坪五合の宏壯な[illegible]物で中には東照宮、二荒山神社、輪王寺の二社一寺の寶物並に[illegible]等[illegible]が陳列してあり國内でも有數な[illegible]が陳列してあるだけに重大視されてゐる

北高商優勝

高專野球大會

[illegible]久方振りにからりと晴れ上つた興亞奉公日の一日高專野球大會が[illegible]大グラウンドに於て正午から[illegible]行されたが、[illegible]のスコアで高商の優勝する[illegible]となつた

高商	1—0	高校	
高商	12A—1	醫專	

（寫眞は優勝の高商チーム）

高砂丸神戸を出帆

【神戸本社特電】一日[illegible]高砂丸で[illegible]田[illegible]、河村本社社長、門司より有田[illegible]、[illegible]、石田臺北[illegible]長等の諸氏が乘船した

北路店行商人組合

[illegible]の[illegible]のあつた稻江方面の各[illegible]も北署の[illegible]で[illegible]に相應しい北路店行商人組合を創立、許[illegible]氏が代表者となり北署係官も臨席して一日午後二時から臺北市太平町五丁目の太平館で創立總會をあげた

田園民謠　大甲溪[illegible]へ[illegible]る[illegible]貯水池と之と共に造られる[illegible]所は目下[illegible]府が中央官[illegible]と折[illegible]

六大學リーグ

法政連勝【東京發同盟】東京六大學野球法東、早立各二回戰は[illegible]の[illegible]を示した、[illegible]の高商[illegible]は[illegible]、[illegible]は[illegible]、[illegible]、末廣、[illegible]、[illegible]の[illegible]れ劣らぬ[illegible]振りで、まさに[illegible]した[illegible]に[illegible]、末廣の[illegible]よく[illegible]して[illegible]二で[illegible]を[illegible]、臺北市の[illegible]に[illegible]を出いた、かくて四時七分[illegible]一日[illegible]に[illegible]行、法政先攻の[illegible]十一[illegible]八で法政連勝成る

法政	1 0 1 1 7 1 0 0 0	
東大	7 1 0 0 0 0 0 0 0	8—11

（法）柏木、佐藤、稻[illegible]（東）[illegible]

早大、立に再勝【東京發同盟】早立二回戰は立大先攻で[illegible]三A[illegible]二で早大勝つ

立教	0 0 0 0 1 1 0 0	
早大	0 0 0 0 2 0 1 A	3A—2

（立）[illegible]（早）石黑、小野

公衆電話の時分制

廢止二日から實施

【東京發同盟】[illegible]する電話に[illegible]く[illegible]をしてゐる[illegible]の[illegible]力を節約して全力を他の[illegible]に向けるため遞信省では公衆電話の時分制を廢止すべく準備中であつたがこれに要する[illegible]その他の[illegible]の爲め來る二日から實施されることになつた

富士丸（來航）[illegible]一日午前十一時[illegible]に南下中、[illegible]の[illegible]、國威を[illegible]上の[illegible]一行十一名、[illegible]、山中國[illegible]、[illegible]、大阪[illegible]

丹後丸（來航）二日正午基隆入港の豫定（二日[illegible]）

ラヂオ

【六・四〇】朝のことば[illegible]

[illegible]

けふの天氣

臺北地方　東の和風晴後曇[illegible]

北部地方　北東の和風晴後曇[illegible]

△昨日の氣溫　最高二九・三度（午後五時）最低二〇・〇度（午前三時）

日東印カーボン紙

入船出船

明るい名刺　精美堂　本町二丁目　電五六七

大阪商船　出帆

日本郵船　出帆

大連汽船　出帆

南日本汽船

辰馬汽船　出帆

東亞海運　出帆

第二回決算公告

第五回決算公告

第五期決算公告

法人登記公告

商業登記公告

明治行乘合增發　六月一日ヨリ

近藤自動車運輸株式會社

時間表

豐原發	東勢發	白冷發	明治着	前八午前 後八午後 △印急行車	明治發	白冷發	東勢發	豐原着
前7,20	前8,00	前9,05	前10,02		前7,15	前8,02	前9,20	前9,50
前8,55	前8,00	前9,21	後1,55		前8,55	前9,41	前10,45	前11,10
前10,55	前9,35	前10,56	後1,55		前10,45	前9,41	前10,49	後1,15
後12,50	前11,35	後12,56	後3,32		後12,50	前11,32	後12,50	後3,20
	後1,30	後2,35			後3,05	後1,37	後2,55	後5,20
後2,50	後1,30	後2,51	後5,50			後3,51	後4,55	
後4,55	後3,30	後4,51	後7,55		後5,10	後3,51	後4,59	
	後5,35	後,53				後5,57	後7,15	後7,40

吳服

六月二日より　夏の花嫁衣裳陳列會

儀式用御紋付各種・附屬衣裳並に道具類

夏の白生地奉仕色染無料

最近の入荷品

平絽　着尺　薄御召　明石上布

小千谷縮　夏大島　薄銘仙

麻白絣　博多單帶　絽名古屋帶

家庭班用モンペイ既製品豐富

臺北　松井吳服店

臺北市大正町二ノ一〇　電話八八六番

台湾肛門病院

院長　田村[illegible]

（入院隨時）

動力機界ノ高峯

フルノ式水力原動機

保工特能用

臺灣總代理店　七福神商社

時勢要求　石油其他燃料不要

僅少ノ水　サヘアレバ電氣ハ起ル

用途　米搗、籾摺、製材、製茶、點燈其他原動力

能力　五馬力ヨリ五十馬力マデ

特徵　直結式ニシテ「モーター」不要

工事　據付、配線等當社請負

保證　二十年間責任保證

◎急告◎

時勢ノ要求「フルノ式水力原動機」販賣代理店ヲ募集ス

條件　全島各州下一店限リ

年收　金壹萬圓以上ヲ保證ス

希望　州下ニ信用有活動力アル者ヲ選定

臺灣總代理店　七福神商社

齒痛に頭痛はガオガン に限る

阿野金庫

絶對安全保管は　この金庫に限る

台北　長谷川商行

老義發商行

[illegible]各地綜合版

高雄建築技術員養成所を發展的改組

【高雄電話】第一回卒業生を世に送つた高雄建築技術員養成所では本年より建築技術講習會にと發展的改組をなし内容の充實を圖つたが第二回講習生は去る二十九日六十名が銓衡され六月一日午後八時より西工業學校で入所式を擧行し直ちに毎週月水金の三日間午後七時三十分より同十時まで講習會を開催するが大高雄建設の若き技術家がかうしてどし／＼世に送り出されることは新興高雄に頼もしい力をもたらすものである

逆巻く濁流泳渡り 郷軍總會に出席

地方民の感激一しほ

軍人精神の龜鑑

玉里郡在郷軍人分會では既報の如く去る二十七日午後二時より通常總會を開催したが、その日は折柄の豪雨の爲め同地秀姑巒溪水は大氾濫し各部落等全く孤立し會員木津孝純君、關合朝行君等の在住地玉里街、觀音山部落とは交通杜絶したが軍人精神旺盛の兩君は「橋流れたりともこれしきの出水災害に屈服すべきものでない平素命を鴻毛の輕きに比し君國に捧げ居る軍人が之に屈服するやうでは皇國軍人でないではないか」と話し合ひ、裸となり軍隊手帳、服裝等を頭に巻き付け渦巻く濁流に飛び込み拔き手を切つて無事部落下方に泳ぎ渡り當日の總會に兩君は寸分も遅延せず出席し富田分會長其他會員一同より賞讃されたものであるが戰時體制下であるとは言へ兩君の行動は眞に平素鍛錬せられおる軍人精神の發露であると地方民を感激せしめてゐる

坂口知事 管内巡視

【高雄電話】先月二十六日着任以來多忙を極めてゐた坂口知事は可及的速かに州下初度巡視の意向であつたが一日より七日までの六日間に亙つて左の如く行ふ事に決定した

△二日 岡山旗山兩郡管内
△三日 屏東市屏東郡管内
△四日 潮州東港兩郡管内
△五日 恒春郡管内
△六日 鳳山郡管内
△七日 高雄市管内

宜蘭市防空展 四日から開幕

【宜蘭電話】待望の防空展覽會は宜蘭市および宜蘭警察署共同主催の下に四日より五日間、宜蘭國民學校、向陽國民學校並に宜蘭公會堂の三會場に分けて盛大に開催されるが、觀覽時間は毎日午前九時から午後六時迄とし早くも羅東、蘇澳方面から續々と觀覽の申込が殺到し運營當事者は嬉しい悲鳴を擧げてゐる

臺中州下一期米刈取り開始さる

【臺中電話】臺中州下の一期米刈入は三十日員林郡大村庄を筆頭に着々刈取りが始められたが只管天候の回復が待望されてゐる

飯米、木炭を增配

高雄州民の臺所に朗報

【高雄電話】高雄州下に於ける配給米は高雄市を基準に一日より約一割增配される事に決定、尚ほ木炭配給も州當局の自給推進計畫に一致する確信を得從來の配給率を全廢して一日より内地人は家族三人迄が月五十斤六人迄が六十五斤、七人以上七十五斤、本島人は内地人より約二十斤減じて配給する等全面的に畫期的な增配となり州下家庭はこの飯米と木炭の增配で活氣づく事となつた

各郡守市長招き 二期米增産打合會

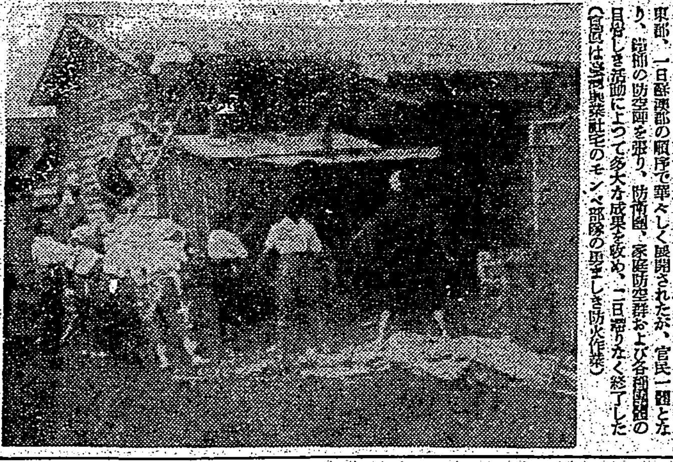
【花蓮港電話】花蓮港廳では三十一日午前九時から各郡守市長を招致して廳會議室に於て本年度二期作の大增産計畫に就き各郡下に於ける增産の割當につき廳當局の方針を指示し全力を擧げてこれが實現に邁進するやう督勵する處あつた

專賣局[illegible]記念式

【屏東電話】專賣局屏東支局では一日午前九時より同支局會議室に於て井原支局長以下職員全部出席、來賓多數列席の下に專賣局設置四十周年記念並に局員表彰式を擧行したが表彰を受けた局員は岡本工手外四十五名である

モンペ部隊活躍

昭和十六年度第一次第三種蘭陽地方の防空訓練は去る五月廿九日宜蘭市および宜蘭郡を皮切りに三十日羅東郡、一日蘇澳郡の順序で華々しく展開されたが、官民一體となり、鐵桶の防空陣を張り、防衛團、家庭防空群および各種團體の目覺しき活動によつて多大な成果を收め、一日滯りなく終了した



（寫眞は蘇澳某社宅のモンペ部隊の勇ましき防火作業）

武勲の勇士歸郷

歡呼に迎へられ家路へ

連日來の惡天候も朝からすつきりと晴れ上つた一日大陸の征野に奮戰して來た高雄市出身の一部勇士が赭顔も元氣に午前高雄驛着列車で晴れの歸還をなした、驛頭、沿道に出迎へた市民の歡呼を浴びて高雄神社に歸還奉告の參拜をなし夫々我家の人となつた

白衣の勇士歸還

【高雄電話】白衣の勇士の一部は[illegible]より〇日入港の便船で高雄に上陸、愛婦、國婦、中等、國民學校生徒兒童の出迎へを受けて陸軍病院に收容された

勇士を招き慰問演藝會

【屏東電話】高雄陸軍病院[illegible]の來屏を機に愛國婦人會屏東郡分會聯合愛國女子團共同主催の下に一日午後一時より屏東[illegible]に白衣の勇士並に部隊勇士を招待して慰問演藝會を開催した

本年度の就學歩合 男女共著しく向上

義務教育を控へ一段と努力

臺南州

【臺南電話】臺南州下の本年度新入學兒童の就學狀況は入學兒童三萬六千八百九十八名にして就學パアセントは男八一・〇五％、女五七・四一％、平均六九・五三％にして著しき向上を辿つて居り本年度の學齡兒童總數四萬七千九百名に對し八割の就學率を示しその内には超過兒童三千五百九十五名が含まれてゐるが、男女兒の就學は比率より見て二十四％の隔差を生じてゐるので州當局では明年度以降これが就學奬勵に乘り出すべく決意し今回開催された州下國民學校長會議席上に於て種々協議されたが、之が就學奬勵には學區域内の部落を[illegible]して今後これに即した計畫を樹立女兒の就學率を引揚げ義務教育實施に萬全を期することとなつた

朝日製粉王田工場 製品市場に出廻る

【臺中電話】嘗て臺中州下王田に建設中であつた朝日製粉王田工場は機械の据付と同時に五月初旬から運轉を行つてゐたが各部とも順調に進行、昨今漸く製品を市場に送り出すことになつたがマークは海南製粉同様トンボ印ヤギ印で臺中州下本作の小麥を原料として本島食糧政策の上に大きな役割を演ずるものとみられてゐる

二重帳簿作り脱税

【[illegible]電話】[illegible]北斗郡埤頭庄牛稠子一二五番地葉榮林西村に係る脱税被疑事件は其の後臨時當局の取調べに依り林西村の供述が相前後して矛盾性を[illegible]

鮪漁業陣着々强化

花蓮港 移民の活動期待さる

【花蓮港電話】花蓮港廳では總督府と協議の上東部の漁業開發の目的を以て昭和十四年度より内地の漁業移民誘致に着手、十五年度末には既に五十戸移轉を完了したが未だ建築中の移民住宅も遠からず竣工を遂げる筈であり又移民の移轉に伴ひ漁船漁具の建造をも行ひこれ又本年秋頃には竣工を見る豫定でその曉には廳當局では本格的に鮪漁業の開發に着手する意氣込みで昨年度邊りから相當の漁獲を擧げるものと期待されてゐる

祝賀競漕大會 金山庄で催さる

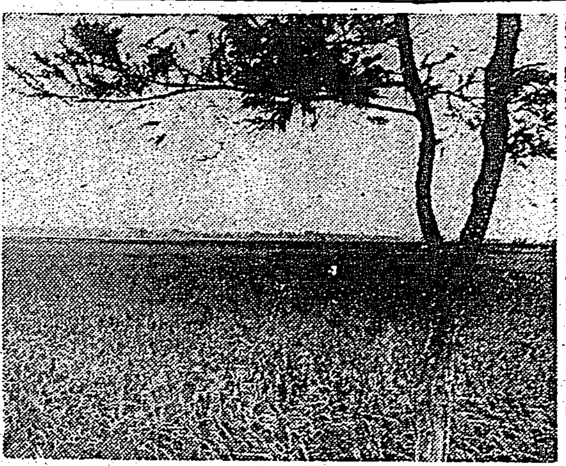
【臺北電話】臺北州基隆郡金山庄主催金山漁業協同組合後援の下に去る三十日午後二時より磺港溪に於て祝賀競漕大會を開催、中村庄長の訓話後競技上の注意あつて競技に移つたが各艇とも元氣よく競つた、終りに賞品授與、國旗降納萬歳三唱あつて盛會裡に同六時終了した當日は恰も運動日和に惠まれ觀衆は約六千名に上り定刻前既に會場は立錐の餘地なく實に未曾有の盛況を呈した、因みに當日の成績は左記の通りである

優勝團 磺港漁業組合團
一等 金山壯丁團
二等 金山庄役場團
三等 金山國民學校團
四等 金山[illegible]組合會社團

基隆金山間のバス運行增加

基隆金山間の交通經營者たる基隆輕鐵株式會社ではバスの運行に對し從來より最善の努力を拂つてゐるが、この度更に乘客の便宜を圖るため運行回數を增加することとなつた

蘭草畑を水田に



臺南州新營郡[illegible]庄太子宮では約百甲歩に亙る藺草畑を改新し水田となし第一期作より栽培した處、見事な出來榮えを見たので三十一日午前十一時より現地に於て新營郡守以下參列の下に鎌入れ式を擧行したが、部落民の食糧問題は解決と關係者も甚く喜んでゐる（寫眞は見事黄金の波と化した同水田）

十圓の生命

【彰化電話】彰化市西勢子二七九番地[illegible]は去る二十九日朝彰化郵便局に納入すべき[illegible]十圓を紛失したのを苦にして自宅の後室で家人の留守中を窺ひ[illegible]を飲み自殺を企てたのを家人が發見、直ちに池田病院に擔ぎ込み應急手當を施した結果幸ひ一命は取止める模様であるが、人間の生命が僅か十圓とは何と價値のないものであらう

姪を種に聘金詐取

【彰化電話】彰化郡花壇庄白沙坑七六四番地蘇[illegible]及同所吳[illegible]の兩名は共謀の上去る昭和十四年九月より本年四月五日迄前後十三回に亙り彰化郡線西庄下犁四六六番地許方外四個所に於て同人外五名に對し吳[illegible]の姪[illegible]を養女に周旋し又は嫁がせしめる如く言葉巧みに持ち掛けて聘金の手附金若くは結婚資金名義で總額一千七百六十圓を騙取した事發覺、彰化署に於て取調べ中の處三十日一件書類と共に身柄を送局した

水利組合の統合に併行し 農事組合も一元化

會社組織に建直しか

臺南州

【臺南電話】曩に州下〇〇水利組合の改組統合を企圖した臺南州では[illegible]五ケ年計畫に併行して更に州下六百餘に上る各農事實行組合を統合一元化し之を宏大なる州直營の會社組織に建直し臺南農事會社（假稱）を設立すべく目下具體案の作定を急いでゐるが、過般小野田州産業部長が出府、總督府首腦部に對し計畫の概要を具陳、大體の内諒を得たものの如く近く關係者を招集協議會が行はれる模様で當局としては各組合の負擔金その他の經費を可及的に消滅、既得權益の擁保には萬全の努力が拂はれる筈である

新竹州警察部 幹部大異動

【新竹電話】新竹州警察部では大湖郡警察課長の辭任に伴ひ一日附左の通り廳郡間の警部異動を發令した

警部藤原[illegible]治―大湖郡警察課長へ、同佐藤四郎―桃園郡行政主任へ、同柿木文雄―竹南郡行政主任へ、同藤井國夫―苗栗郡司法主任へ、警部補中山秋二郎―桃園郡司法主任へ、警部補佐藤勝―警務課教養係長へ、同尾形茂雄―大湖郡行政兼高等主任へ、同馬場[illegible]―中壢郡[illegible]主任へ、警部補宮内[illegible]吉―苗栗郡經濟主任へ、同宮城久[illegible]―竹東郡經濟主任兼務、同西中定吉―桃園郡高等主任へ、同土居俊一―苗栗郡高等主任へ、同小坂英太一―新竹署經濟係長へ、同田畑永正幸―中壢郡高等主任へ、同松庄司秀次―竹東郡高等主任へ、同橋本雄三―大湖郡勤務へ（[illegible]）、警部清水庫吉―大溪郡高等主任へ

組合長の職を利用公金費消

【[illegible]電話】[illegible]時局を認識せず配給組合長の地位にあるを奇貨とし[illegible]組合の公金一萬餘圓を[illegible]費消して遂に檢擧された臺南州東石郡[illegible]

新竹競馬

五日目成績

【新竹電話】新竹春競馬第五日目（三十一日）の成績は左の通りである

第一回 呼馬乙班一、六〇〇米（四頭）一着オルハナ（牟田口）一分五四秒二、配單六圓七〇
第二回 呼馬（丙）一、六〇〇米（五頭）一着ハイース（牟田口）一分五三秒三、二着タイホクニシキ、配單八圓八〇、複六圓二〇、一六圓六〇
第三回 抽古馬[illegible]一、〇〇〇米（四頭）一着ナンボウ（黒川）一分三八秒三、配單七圓六〇
第四回 呼馬[illegible]二、〇〇〇米（一〇頭）一着ランコウ（重松）二分三二秒一、二着アワジヒメ三着ヤングレンド配單一〇圓五〇、複六圓七〇、一二圓七〇、七圓七〇
第五回 抽籤古馬一、六〇〇米（四頭）一着アヅマ（中村）一分五八秒、配單七圓一〇
第六回 呼馬乙一、六〇〇米（五頭）一着マスミ（阿部國）一分五二秒、二着キヨコク配單一二五圓五〇、複八圓七〇、六圓三〇
第七回 抽籤新馬一、六〇〇米（八頭）一着レイメイ（齋藤）一分五七秒二、二着ダイツギタカ、三着ハリバ配單八圓三〇、複五圓、五圓一〇、六圓八〇
第八回 抽籤古馬一、六〇〇米（一二頭）一着サンカイ（金子）二分、二着ギシンカタ、三着タカミチ、配單一〇圓六〇、複六圓一〇、圓三〇、六圓一〇
第九回 呼馬丙班一、六〇〇米（一二頭）一着セイレキ（古石）一分五六秒三、二着マブトク、三着ワカイサミ、配單五〇圓、特一圓五〇、複一六圓六〇、一〇圓五〇、七圓二〇
第十回 呼馬（丙）一、六〇〇米（一〇頭）一着ダークタカサゴ（許）一分五二秒三、二着ヒヨドリ、三着トピヤング配單一四圓三〇、複六圓一〇、六圓五〇、七圓六〇
第十一回 呼馬甲班一、八〇〇米（七頭）一着コメツトホース（[illegible]）二分七秒一、二着ミススズラン配單一二圓一〇、複八圓五〇、三五圓八〇
第十二回 [illegible]速歩三、二〇〇米（一〇頭）一着アネツブ（久村）六分二五秒四、二着ストロン、三着タカツナヘル配單一四圓、複六圓二〇、三九圓八〇、六圓八〇

因みに當日の賣上高は十五萬六千百七十圓である

老春 (100)

川口松太郎作
伊勢良夫畫

金と銀（十）

三石村の失態が窪田宗一を、滿洲大陸へ送つてしまつた。

二十餘年の滿洲生活に終止符を加へた宗一は、昔ながらの愛國の中年紳士と化して、風雪常なき故山の上を踏んだのだ。

黄金先生と協力して、滿洲國政府の補助を受けつつ、大陸開拓の靑年指導者學校を、信州黄金ケ原六百餘町歩の土地に新築したのだ。

内地に開墾して黄金ケ原の土地を選定するまでの苦心も一通りではなかつたのだが、

「信州の土地は、滿洲の風土に最も似通つてをります。氣候も、地味も共通してゐるところが多いので、學校所の條件としては最適だと信じます」

最初に、この土地を選んだ時には、

[illegible]央に遠すぎて不便が多くはな[illegible]らうか」

と心配する向もあつたが、

「一部居住者を集めるのではない、地元農民を養成するのだから中央に近い必要はない」

宗一自ら主張して、遂に此處に一決した、名稱も地名をそのまま、

「黄金ケ原拓殖學校」

「黄金」といふ文字が農民養成所にふさはしく、

「滿洲大陸に黄金の波を打たせるといふ意味をふくんで、目出度い心持がするではないか」

「自分もさう思つて居ります」

「地名から云へば、この事業は大成功をしさうな氣がする」

「成功させなければなりません。又必ず成功する自信を持つて居ります」

「窪田君のその自信で押切つて貰はうかな」

黄金先生も大喜びだつた。

學校の目的には二つあつて、一は十六歳以上、二十歳までの靑年を收容教育する。外の一つは中等學校卒業程度以上の學力ある者を、開拓村指導員として養成する。

滿洲開拓に必要な知識的指導員、滿洲開拓地指導の要員、教官。――さういふ種類の人材不足に、滿洲國當局が、どれほど惱んでゐるかは一度でも現地に足を踏み込んだ者ならば誰にでも判る。

初期の開拓地指導員に、小學校教師の古手を採用して失敗した經驗によつて、

「現地指導員として、新しい教育を施された者でなければ役に立たぬ」

といふ事がはつきり判つて、

「開拓民も必要には違ひないが、現地指導員は更に必要である」

と、滿洲國政府の希望、

「拓士の養成に主力をそそいで頂きたい」

と、途中から、滿洲國政府が要望して來たくらゐだ。

黄金先生も、窪田も早くからそこに氣がついて、

「指導員として入り込む者の素質如何が、村全體の成敗にかかはる。優良な拓士を作ることは、開拓村を成功させるただ一つの鍵だ」

先生の主張も、窪田の意見もほぼ同じで、

「農民靑年の養成を五十パーセント。拓士の訓練を五十パーセント」

これが、黄金ケ原拓殖學校の主要目的で、全國の農村靑年に新しく呼びかける事となつたのだ。

校長は黄金先生。

副校長は窪田宗一であつた。

ミヤコ 防水
强力化學防水劑
洋傘・着物・コート・地下足袋・靴等の防水に是非本品を！
やまと本舗 元賣發

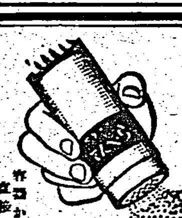
萬なかだち
轉職 [illegible] 臺北表町一 [illegible]
事務員 [illegible] 鐵道ホテル
給仕人 內地人女、十八歳以上 [illegible] 臺北市[illegible]口町一ノ一 [illegible]
帳場係 [illegible] 臺北市榮町三丁目ヒカル食堂本店
ミシン女工 [illegible] 臺北新起町一ノ三六 山本
タイピスト [illegible] 基隆市濱町 林[illegible]商店基隆支店
女中 [illegible]
のせ京染 [illegible]
中古冷凍機 [illegible]
賣家 [illegible] 三板町一 [illegible]社
求賣家 [illegible] 千歳町二ノ二 [illegible]株式會社
求借地 [illegible] 千歳町二ノ二 [illegible]株式會社
求賣地 [illegible] 千歳町二ノ二 [illegible]株式會社
賣電話並貸電話有 [illegible]

種兎分讓
大分縣速見郡[illegible]町
松野[illegible]兎商會

大政翼贊會監修
誰れが讀んでもよく判る
模範 隣組と常會のやり方
隣組手帖
定價 大衆版 卅五錢 〒三錢
[illegible]百科全書 [illegible]
東京市神田區小川町一ノ七 振替東京五八七七番 清水書房

[illegible]
二ヶ月で電球代が只になる！
今迄の電球（二重コイルで無い普通電球）で50燭とすれば約52ワット電力を消費しますが二重コイル新マツダ50燭は42ワットで濟みます――１ケ月1.5キロワット時完電氣代が經濟になり２ケ月で充分電球代（＠45錢）が出ます……
新燭光制
新マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社マツダ支社 A―46

強力殺虫劑
アース



（奥さま…におたづね） （説明書贈呈）
らへんで…をご存じですか…？
赤ちやんのお肌にも…
坊ちやんのすり傷にも…
お姉さまの汗どめにも…
奥さまの腋臭止めに…
旦那さまの足の衛生に…
とても便利で重寶です。
ちよつとふりかけるだけで快い香りと共に汗どめにも臭どめにもなるんですつて
近所のお藥やさんで賣つてますわ……
五十錢・一円
株式會社 田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町二丁目

あらゆる 化膿性疾患に
純正化學療法劑
日染 ポレオン錠
醫藥は化學的純粹度高きを條件とする事は論を俟たず
我社が精密なる技術と完備せる機構とを以て原料から製品へ一貫せる工程に依り完成せしめたる處のポレオン「日染」は他種ズルホンアミッドを含有せざる純正を誇る二基ズルホンアミッド劑である
外科領域に於ても手術を忌避すべき場合等に特に推奨さる
包裝 六錠 二〇錠 一〇〇錠
適應症 扁桃腺炎 中耳炎 化膿性婦人科疾患 蓄膿症 蟲様突起炎 丹毒 齒槽膿漏 瘭疽・淋疾 等
NISSEN
製造元 日本染料製造株式會社 大阪市此花區春日出町
一手販賣元 株式會社 稻畑商店 大阪市南區順慶町二丁目
P―67